

報道関係者各位

記者発表の実施について

### 「アクティブ・スクエア・大東」 相撲体験コンテンツについて

公益財団法人大阪観光局（理事長／溝畑 宏）では、大阪・関西の「観る」「体験する」スポーツの魅力を国内外に向けて幅広く発信している中、このたび、大東市において、相撲が体験できる施設がオープンしました。

当施設は廃校になった小学校を一般社団法人大東倶楽部(代表理事/樋口幸夫)がリノベーションしておりますが、「健康・スポーツ」、「歴史・文化」、「食・ガストロノミー」をテーマに、大東市でしか体験できない付加価値の高いアクティビティが体験できる施設となっています。

相撲はインバウンド観光客、特に欧米に非常に人気のあるコンテンツでありながら、実際に相撲を体験する、触れる機会が限られている中、この度大東市にオープンしたアクティブ・スクエア・大東の土俵は国技館と同じ土を使用しており、実際にまわしをつけ、アマチュアの相撲力士による指導を受けることができ、力士の力の源であるちゃんこ鍋を試作することができるため、多くのインバウンド観光客が訪れることが期待できます。

本年、9月ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック／パラリンピック、2021年関西ワールドマスターゲームズと続くゴールデンスポーツイヤーズや、開業を目指すIR施設、2025年の大阪万博など世界から注目を集める機会が続きます。まさに世界に向けて大阪をアピールする大きなチャンスが訪れる中、大阪観光局では「スポーツ」を通じた街のブランド化、地域経済の活性化などに取り組むため、スポーツツーリズム振興、スポーツ MICE の誘致を近年強化しております。

日本の国技と言われるスポーツが体験できる施設は、日本国内でも大変珍しく、相撲の魅力を感じてもらえることができる施設となっているため、当局も今後発信して参りたいと思います。

#### 【アメリカ人・イギリス人による体験の様子】



詳細については、以下の担当者までお問合わせ下さい。

<問合せ先> 公益財団法人 大阪観光局  
マーケティング事業部 観光コンテンツ開発 立石

TEL : 06-6282-5910